

子どもの“夢実現”を応援する教育情報誌

2017年10月18日発行 毎月1回18日発行 定価864円 本体800円  
第8巻第9号

# Dream Navi

[ドリーム・ナビ]

# 12

December 2017

時事問題はなぜ出題される?  
**押さえない重大ニュース**

大事なのは子どもへの問いかけ  
**親の質問力が  
子どもを伸ばす!**

リーダーとしてチームを率いる!

# 人を動かす、 人を巻き込む



## さまざまな分野の プロボノが 起業をバックアップ

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的」「道徳的」という意味の形容詞です。1990年代の後半にイギリスで、自然や人へ負荷をかけるない、倫理的な生産や消費を求める意識が高まり、ヨーロッパを中心に広がりました。白木夏子氏は、2009年に、日本で初めて、人や環境、社会に配慮したエシカルジュエリーのブランドを立ち上げました。

「きっかけは、ロンドン大学で国際協力を学んでいた際に、南インドを訪れ、鉱山労働者の方たちと出会ったこと。そこでは、大人だけでなく、小さな子どもまでもが、劣悪な環境で働いていました。ジュエリーという華やかな存在の背後にある、重い現実を目の当たりにし、強い衝撃を受けました」

インドの鉱山労働者や、経済活動の末端で不当に搾取され、苦しんでいる人々のために何かをしたいという思いを抱えた白木氏は、国際機関でのインターンや日本での不動産ファンド勤務などを経て、エシカルジュエリーブランドの起業に至ります。この起業をサポートしたのが、プロボノの人たちです。プロボノとは、各分野の専門

# 人と社会、自然環境に配慮した ジュエリーブランドを設立

## 白木 夏子氏

1981年鹿児島県生まれ。短大卒業後にロンドン大学キングスカレッジに進学し、国際機関でのインターン、不動産ファンド会社勤務などを経て、2009年に日本初のエシカルジュエリーブランド「HASUNA」を設立。

家が、自分の持つスキルを社会のために生かし、ボランティア活動などを行うこと。白木氏は、宣伝・販売やデザインなど、各分野のプロボノと打ち合わせを重ね、約1年かけて事業計画をつくりあげました。

「プロボノの方たちは、エシカルジュエリーというビジネスモデルで、鉱山労働者をはじめとする不当に搾取される人たちの役に立ちたいという私の思いに賛同して、協力を申し出てくれました。当初は無償でのサポートを申し訳なく思っていました。あるプロボノの方に『協力した事業が立派に運営されるのが、私たちのやり甲斐だから』と言われ、それからは引け目を感じることなく支援を受け、代わりに欠かさず感謝の気持ちを伝えるようにしています」



ミクロネシアで真珠の養殖に従事する、島の子どもたち。

## 素材の生産現場との 繋がりが 大きな財産に

起業に向けて動き始めた白木氏がぶつかったのが、素材調達の問題でした。宝石や貴金属は、採掘されてから複数の企業、組織を経るのが業界の常識。その経路はブラックボックス化しているため、不当な搾取や紛争と関わりのないことが確かめられる素材を調達することが難しかったのです。そこで白木氏はあらゆる友人・知人に事業計画を説明し、素材の情報を募りました。また、SNSなども活用し、広く呼びかけました。

「結果、友人の友人が青年海外協

### 顧客

エシカルな商品を生産し、販売するという事業は、それを選んで購入する消費者がいてこそ、初めて成り立つ。

### プロボノ

各分野の専門的なスキルや経験を持つ人たちが、HASUNAの理念とエシカルジュエリー事業に賛同し、起業をサポートしてくれた。

### 社員

デザインや販売など、20名のスタッフが在籍。定期的に海外の生産地の情報を伝え、日本で働いている生産地の人の思いを共有する。



### リーダーの極意

強い思いと  
感謝の気持ち  
を  
忘れずに  
取り組む！

力隊として関わる、南米ペリーズの小さな村で、貝殻の研磨職人と出会うことができました。彼の研磨した美しい貝殻を素材に、ジュエリーをつくり始めました」

その後、海外の同業者からの紹介などもあり、カナダ政府の認定を受けたダイヤモンドや、ペルーやコロンビアの金など、素材の調達元は増えていき、現在は世界10か国以上と取引があります。さらに、事業が知られることで、各国の大使館などからも素材の情報が集まるようになりました。

白木氏は、可能な限り、生産現

場に直接出向くようにしています。現場を見て、生産者と触れ合うことで、そこで生まれた素材への思いを共有し、ブランドとして大事にしていくためです。

「世界中の生産者への思いや、ジュエリーへの思いが、この仕事の原動力です。一生懸命に取り組むことが、多くの人の協力に繋がっているのだと思います」

## 生産者と 仲介者

素材の生産地の多くは、発展途上国の小さな村など。青年海外協力隊など、現地の人々と強い信頼関係にある仲介者が、生産者と結びつけてくれる。

人を動かす  
人を巻き込む